

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立青少年センター
 所管課 教育委員会 生涯学習課
 指定管理者 公益財団法人山梨県青少年協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					委託料総額 (単位:円)
指定管理者名	出資 法人	指定期間				
財団法人山梨県青少年協会	○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	303,149,000
公益財団法人山梨県青少年協会 (H23.3.31まで財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	518,477,000
公益財団法人山梨県青少年協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	528,953,000
公益財団法人山梨県青少年協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	452,485,407

2 施設の概要

所在地	甲府市川田町517
設置年月日	昭和45年12月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立青少年センター設置及び管理条例
設置目的	青少年に自主的かつ創造的な活動、交流等の場を、青少年を指導する者に研修の場を提供することにより青少年の健全な育成を図るとともに、勤労者に研修、交流等の場を提供することによりその福祉の増進に資するため。
主な業務の内容	(1)施設の利用承認等に関する業務 (2)施設管理に係る業務 (3)青少年健全育成等に関する業務 (4)防災等に係る業務 (5)管理運営に必要な業務 (6)施設及び設備の維持管理業務
主な施設内容 (定員等)	・本館：第1研修室(72人)、第1会議室(24人)、第2会議室(45人)、第3会議室(24人)、第4会議室(12人)、第1・第2和室(各5人)、運動場、宿泊施設、食堂、事務室、書庫兼会議室、青少年相談室、体育館、プール(25m×15m、7コース) ・別館：音楽室、団体事務室、団体交流室、多目的ホール(180人) ・リバース和戸館：第5会議室(18人)、第6会議室(18人)、第7会議室(25人)、第2研修室(50人)、第3研修室(30人)、第3和室(30人)、視聴覚室(48人)、体育室、トレーニング室、テニスコート
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	青少年センター集約化に伴い、令和4年度リバース和戸館改修工事を実施した。エレベーター棟の増築やトイレの洋式化等、バリアフリー化や機能集約を目的とした工事を実施した。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	131,924,037	130,497,544	130,650,385	128,758,440	131,925,298	
支出合計	145,103,123	123,831,030	130,401,103	128,700,514	132,710,778	
収支差額	△ 13,179,086	6,666,514	249,282	57,926	△ 785,480	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	204,299人	175,834人	99,196人	111,647人	109,978人	利用者数
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和4年度)

事業計画等に基づき、専門業者による法定点検及び職員による日々の定期点検を実施し、結果については県に報告し確認を受けている。

また、施設の維持管理については、利用者が施設を安全かつ快適に利用できるよう、アンケート調査の内容など利用者の声に耳を傾け、より安全で快適な施設管理を行った。

令和4年度はリバース和戸館リニューアル工事および新型コロナウイルス感染防止対策の定員数など受入れ体制を反映した利用者数目標値(109,000人)を達成した。特にリバース和戸館リニューアル工事中は会議施設、体育施設の規模縮小のため、利用者への負担の回避、満足度を維持すべく、周知の徹底および親切、丁寧な案内に努め、利用者の確保に努めた。

今後も新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら、リニューアルした新本館を活用し、利用の促進と施設設備の維持管理に努め、利用者に安全で快適な場の提供を行う。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

基本協定書や業務計画書に基づき、適切に指定管理業務を実施しており、施設利用者の安全を確保するための定期点検等が日々行われている。引き続き、施設の維持管理の徹底により、施設利用者拡大に向けて取り組みを進めること。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策やリバース和戸等改修工事による影響を受けて利用者数の制限等の措置をとっているため、利用者に対するこれらの案内をホームページや掲示により丁寧に行い理解を得られるよう指示した。

さらに、施設の老朽化が進み、利用者から施設設備機器の不具合について指摘を受けているので、使用者の安全に一層配慮するよう、保守・点検業務の徹底を指示した。また、施設の集約化に伴うリニューアルによる会議室名等名称変更に対する案内など、利用者の利便性や満足度を高める対応をすることを指示した。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

利用者アンケートや窓口での利用者の声等を参考に、利用者の満足度を高めるためのサービス向上に努めた。また、休館情報や施設予約状況をSNSで広報するなど、施設全体の利用者拡大に向けた取り組みを実施した。

施設の利用制限については、利用者へのアナウンスをホームページや施設内の掲示、また窓口での案内を丁寧に行うことにより、利用者への負担を和らげることができた。また、プールや体育館等の施設廃止については、利用者にもその都度丁寧に説明することで理解に努めた。

施設老朽化については、利用者が安全で安心した利用を確保するために定期的に施設点検・修理を実施し、必要に応じて修繕を業者に依頼した。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立青少年センター
 所管課 教育委員会 生涯学習課
 指定管理者 公益財団法人山梨県青少年協会

1 利用状況

(単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	利用者数	204,299	175,834	99,196	111,647	109,978
	(うち事業参加者数)	(5,877)	(2,815)	(309)	(557)	(5,623)
	利用者数合計	204,299	175,834	99,196	111,647	109,978
	目標値	290,206	217,000	217,000	129,000	109,000
	実績/目標割合	70.4%	81.0%	45.7%	86.5%	100.9%
	目標値の設定方法	指定管理者が計画した利用者为目标数値とする。 【平成28～30年度】過去5年間(H20～H24)の実績値と平均上昇率を参考に設定した。 【令和元年～2年度】H26.28.29年度の平均数値を目標値とした。(H27年度は近隣小学校の都合により一時的に利用者数が増加した。) 【令和3年度】新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減を考慮し、H26.28.29年度の平均数値からR2年度の減少数を差し引き目標値とした。 【令和4年度】新型コロナウイルス感染症の影響を令和3年度と同様の方法で考慮した上で、リバース和戸館リニューアル工事期間中の利用者数見込みを差し引き目標値とした。				
利用率	稼働率等(利用率)	39.8%	38.7%	30.0%	31.6%	32.0%
	稼働率等(利用率)の算定方法	会議室使用数/(1日の利用可能数×開館日数)				
利用率	稼働率等(利用率)	35.0%	27.3%	3.5%	17.4%	30.1%
	稼働率等(利用率)の算定方法	宿泊室使用数/(宿泊可能部屋数×宿泊可能日数)				
利用率	稼働率等(利用率)	66.2%	66.0%	61.4%	62.6%	65.9%
	稼働率等(利用率)の算定方法	体育施設使用コマ数/(使用可能コマ(1時間)×開館日数)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1)山梨県立男女共同参画推進センター(ぴゅあ総合) (2)山梨県小瀬スポーツ公園 (3)山梨県緑が丘スポーツ公園
----------	---

3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

管	音楽室LEDリニューアル工事	407,000
管	多目的ホールカーテン工事	385,000
管	リバース和戸館自転車ポート修繕工事他24件	1,685,925

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

4 自動販売機設置状況等(令和4年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
4	公募	売上額の30%(1台)、42%(3台)	591,706	
4	公募	売上額の25%、30%(各1台)、33%(2台)	495,720	
1	公募	売上額の22%	69,663	
1	公募	売上額の25%	29,336	
1	公募	売上額の25%	17,476	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収 入	A 収入額計	131,924,037	130,497,544	130,650,385	128,758,440	131,925,298
	施設利用料	22,933,760	19,067,058	13,800,250	15,160,600	14,140,370
	指定管理委託料	106,425,000	109,466,000	114,246,113	111,624,765	115,440,963
	追加委託料(感染症)			1,150,461	557,105	
	自動販売機収入	1,340,415	1,710,880	968,889	1,123,748	1,203,901
	事業収入	866,420	34,120	6,020	56,620	106,560
	許可団体電気料	358,313	175,528	182,699	210,484	497,479
	その他	129	43,958	295,953	25,118	536,025
支 出	B 支出額計	145,103,123	123,831,030	130,401,103	128,700,514	132,710,778
	人件費	75,508,198	70,263,914	71,040,129	65,518,257	63,755,234
	修繕費	5,972,149	2,659,012	4,538,958	3,032,887	2,477,925
	光熱水費	19,213,529	14,194,515	11,874,357	14,464,218	15,952,228
	諸謝金	101,995	14,000	16,000	1,118,500	1,204,000
	消耗品費	3,503,839	2,026,995	4,854,177	4,099,557	2,066,856
	燃料費	10,383,493	5,395,996	8,460,021	10,797,464	10,000,449
	印刷製本費	932,987	318,461	402,235	212,176	649,042
	租税公課	4,702,541	6,742,822	7,082,525	6,473,250	6,232,822
	通信運搬費	710,834	865,614	503,128	506,292	516,800
	旅費	271,708	188,560	18,818	65,904	67,248
	使用料	1,989,268	2,734,567	1,787,078	2,015,867	2,677,333
	保険料	275,670	236,319	187,797	180,006	224,777
	その他	597,691	629,561	391,845	241,877	201,350
	外部委託費	20,939,221	17,560,694	18,994,753	19,916,334	26,684,714
	清掃業務	8,574,336	9,810,000	10,186,000	10,186,000	9,900,000
	警備業務	829,440	810,960	836,000	831,600	831,600
	庭園管理業務	1,202,832	1,212,120	1,147,100	1,239,000	1,229,000
	エレベーター管理	518,400	378,000	237,600	237,600	237,600
	寝具クリーニング	514,620	446,581	538,263	553,883	524,106
	電気設備点検	408,240	425,750	429,660	429,660	336,363
	特殊建築物定期調査	1,026,900	490,267	499,346	1,295,800	397,730
	地域活性化事業企画運営	1,985,040				
	センター祭り会場設営					1,188,000
	多目的ホールLEDリニューアル					1,672,000
	駐車場区画線工事委託					1,094,500
	ホームページ制作業務					2,090,000
その他	5,879,413	3,987,016	5,120,784	5,142,791	7,183,815	
外部委託比率	14.4%	14.2%	14.6%	15.5%	20.1%	
県への納付金			249,282	57,925		
収支差額(A-B)		△ 13,179,086	6,666,514	249,282	57,926	△ 785,480

一人当たり指定管理者委託料*	520.9	622.6	1,151.7	999.8	1,049.7
----------------	-------	-------	---------	-------	---------

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考) 自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計	6,282,108	6,948,776	4,707,879	4,549,984	4,834,542
D 支出額計	9,906,856	6,516,968	4,321,152	4,452,133	4,408,219
収支差額(C-D)	△ 3,624,748	431,808	386,727	97,851	426,323

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	児童健全育成推進財団事業	山梨県内の児童館連絡協議会 加盟児童館及び児童センター 等の児童厚生施設関係職員	多目的ホール
2	山梨県児童館連絡協議会	山梨県内の児童館連絡協議会 加盟児童館及び児童センター 等の児童厚生施設関係職員	多目的ホール
3	放課後児童支援員認定資格研修事業	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第10条第3項の各号のいずれかに該当する者で、県内の放課後児童クラブで従事しており、放課後児童支援員として放課後児童健全育成事業に従事しようとする者。	多目的ホール
4	各種機関連携事業	関係機関	県内小学校 他
5	SDGs推進講座	小学3年生～6年生までの児童 とその保護者	体育室
6	備品貸出サービス	施設利用者	全館
7	利用者支援	施設利用者	全館
8	甲運小学校放課後子供教室	小学生	甲運小学校
9	グラウンドゴルフ大会	どなたでも	グラウンド
10	「あいさつ・声かけ運動」市町村民会議等普及事業	どなたでも	県内
11	中高生のネット・ワークショップ	山梨県内の中学校、高等学校の生徒及び担当教員、保護者	多目的ホール
12	「家庭の日」「青少年を育む日」推進運動事業	どなたでも	県内
13	青少年関係NPO法人等ネットワーク事業	27市町村民会議、40団体	県内
14	子ども・若者支援フォーラム	どなたでも	多目的ホール
15	青少年育成山梨県民会議事務局運営	なし	施設内
16	少年の主張山梨県大会	県内の中学校に在籍する中学生・中等部の生徒	多目的ホール

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期: 令和4年4月～令和5年3月 実施方法: 利用者へのアンケート 回答数: 1,141件			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①施設の広さは十分ですか	86.7%	12.1%	1.1%	0.1%
②備品用具の種類・数量は十分でしたか	87.7%	10.1%	2.2%	
③施設等は全体として充実していましたか	86.1%	12.1%	1.7%	0.1%
④利用施設は清潔でしたか	86.7%	12.7%	0.6%	
⑤設備は使いやすかったですか	86.8%	11.7%	1.5%	
⑥設備用具の整備状況は良好でしたか	87.2%	10.9%	1.8%	0.1%
⑦料金は適切だと思いますか	88.3%	9.8%	1.8%	0.1%
⑧職員の対応は適切でしたか	88.9%	9.6%	1.2%	0.3%
⑨利用可能時間は適切だと思いますか	85.9%	11.1%	2.7%	0.3%
⑩施設のバリアフリーは十分でしたか	86.0%	12.6%	1.3%	0.1%
⑪サービス内容は全体的に良好でしたか	87.4%	11.0%	1.3%	0.3%
施設全般の満足度	89.3%	10.3%	0.2%	0.2%
利用者の主な意見	<ol style="list-style-type: none"> 施設設備に関する要望 <ul style="list-style-type: none"> ・wi-fiの設備がほしい ・paypayなどが使えると良い ・足が不自由な方への設備(エレベーターの設置要望) ・照明のLED化 前の利用者のゴミが残っている 料金が低い(会議施設) 少人数でも2時間以上使用したい(体育施設) 設置設備の不具合の指摘(電気が点かない、多目的ホールのブラインド等) コロナ禍における換気方法が不安だった 			
利用者の意見への対応	<ol style="list-style-type: none"> リニューアルに伴い、新設した 開館時などの清掃を徹底するとともに、利用者へはゴミの持ち帰りをお願いしていく 条例に基づき運営しており、ご理解いただけるよう案内をしていく より多くの方にご利用いただくためのルールだが、今後もより良い運営ができるように検討をしていく 職員により解決できるものは即時に対応し、必要に応じて業者による修繕を施した。 窓やドアを開けたり、また換気扇を動かし対応している。ガイドラインに沿って対応しているので安心して利用できることを案内する 			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法規に基づく点検を専門業者に委託するなど、徹底した管理運営を行っている。また、法規の定めのないものについては、職員による日常点検の実施と安全性をより重視した月次定期点検を実施している。	法定点検業務等施設の維持管理業務が、事業計画に基づき適切に実施されている。利用者の安全確保に重点を置き、施設内の秩序を維持し、安全衛生対策のためのマニュアル作成及びそれに基づく周知徹底を図っている。
運営業務	事業計画等に基づき、適正に業務を執行した。また、利用者が施設を安全かつ快適に利用できるよう、アンケート調査の内容など利用者の声に耳を傾け、より安全で快適な施設管理を行った。さらに、6月から集約化に伴うリバース和戸館の改修工事により、会議施設や体育室など利用できる施設が縮小したが、利用者への負担の回避、満足度の維持のため、周知の徹底および親切、丁寧な対応を心掛けるなど、利用者へのサービスの向上に努めた。 また、新型コロナウイルス感染防止対策のための施設整備やガイドラインを随時更新し、利用者が安心、安全に施設を利用できるように努めた。	事業報告書及び現地確認の結果、適正に業務が運営されている。 施設利用者アンケートでは施設に関する意見が寄せられているが、満足度は高いレベルを維持しており、利用者の安全や快適性を重視した施設管理が行われている。 施設の集約化に伴う休館等の施設利用制限については、掲示やホームページ等による丁寧な案内により、利用者の不利益にならないような対応をした。 新型コロナウイルス感染防止対策については、適宜ガイドラインの見直しを行うことで利用者の安心・安全を確保した。自主事業は新規事業も含め、感染症対策の効果的な取り組みにより、利用者の安心・安全を重視して行った。
利用状況	令和4年度の利用者数は109,978人で、前年度の利用者(111,647人)に対し1,669人の減少となった。減少の主な要因としては、リバース和戸館リニューアル工事のため、利用できる施設が縮小したことによるものであるが、感染症予防に配慮した上で、不特定多数を対象とした主催事業を開催できたことで、利用者数の大幅な減少を避け、利用の維持につながることができたと考える。また、新型コロナウイルス感染防止対策では国・県の方針を随時反映させ、安心・安全に利用者を受入れる体制を整えた。	令和4年度の利用者数は、施設の集約化に伴う改修工事などによる休館等により前年度より減少したが、施設利用制限に関する周知を積極的に行うことで利用者の不利益を最小限に抑え、改修工事等を反映した目標利用者数109,000人を達成した。 また、「センターまつり」をはじめ不特定多数が密になる事業については、施設で普段行っている温度センサーや消毒液などに加え、事前健康チェックを実施することで感染症拡大を防ぐなかで開催し、利用者数の増加につながった。
収支状況	リバース和戸館のリニューアル工事のため、利用料収入は減少した。 ホームページのリニューアルや高木支障木剪定・伐採、室内案内板・室名札の設置といったリニューアルに関連した外部委託費に加え、昨年度は中止となった不特定多数を対象とした事業を新型コロナウイルス感染予防対策に努めながら実施したことにより外部委託費が増加した。	リバース和戸館改修工事等に伴い利用料収入は減少したが、主催事業等を積極的に開催したことで事業収入は増加した。 エネルギー価格の高騰による光熱水費の負担増を、職員による日々の点検・修繕業務など積極的な経費節減への取り組みや省エネへの取り組みにより、増加を最小限に抑えたが、外部委託割合が増加したことにより、支出額全体の増加となった。
自主事業	今年度も「甲運地区子供教室」を実施した。甲運小学校、甲府市教育委員会・子ども未来部、甲運小放課後児童クラブ、当協会が推進協議会を開催し、事業内容の充実を図った。 また、「備品貸し出しサービス」では、利用者へのサービスの向上を目指し、備品の充実、維持管理に努めた。	業務計画書どおり、適切に実施された。新規事業を立ち上げ、SDGsなど現在の社会動向を捉えた事業にも意欲的に取り組み、利用者の拡大につながった。 地域に開かれた施設として、「甲運地区子供教室」など各種団体と協働する事業を行い、地域課題に取り組む積極的な姿勢を示した。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

利用者満足度	<p>利用者アンケートの要望については、より安全で快適な施設管理を行うため可能な限り迅速な対応を行った。</p> <p>また、専門的な知識や技術を要する修繕についても、利用者の安全を第一に対応を検討し、必要に応じて県への報告と協議を行った。</p>	<p>利用者アンケートからは、施設の老朽化に伴う意見が寄せられ、その都度職員や専門業者による修繕等を行った。このように職員による迅速で丁寧な対応により、利用者による利用者アンケートの満足度はすべての項目において85%以上となっており、施設の快適な利用を維持している。</p>
--------	--	---

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
施設の利用促進業務及び事業の開発・改善	<p>施設の予約状況や事業案内をSNSなどを積極的に活用することで、利用者の満足度の向上につなげた。</p> <p>利用者のニーズを的確に捉えた事業の開発や改善により、利用者の増加及び事業料収入の拡大を図った。</p>	<p>窓口での利用者に対する丁寧な対応やホームページの活用など、利用者寄り添い利用者の視点に立った広報活動に努めること。</p> <p>今年度新規事業として実施した現代社会の動向を的確に捉えたSDGs推進事業など、利用者のニーズを常に意識して事業の改善を今後も図ること。</p>
青少年育成事業及び指導者養成講座等の企画・実施	<p>青少年育成に向けた事業を通じて施設の利用促進を積極的に図り、利用者アンケートによる満足度は85%超を達成し、高い満足度を維持している。</p> <p>4年ぶり開催した「センターまつり」など、新型コロナウイルス感染防止対策の効果的な実施及びコロナ禍における事業のあり方を模索を重ね実施することにより、各事業の安心・安全な開催につなげることができた。</p>	<p>事業の利用者の満足度を高めるため、引き続き利用者のアンケートなどを効果的に実施し振り返る機会を定期的に設け、事業の工夫改善を常に図るよう努めること。</p> <p>施設の集約化に伴い変化する利用者の動向や、今後の施設活用のあり方を常に検討し、事業の新規開発及び既存事業の見直しを図ること。コロナ禍後の日常を見据えた社会をにおける利用者のニーズを的確に捉えた新規事業の企画・実施を行うこと。</p>
事業の実施	<p>令和4年度に計画した事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の効果的な実施により、全ての事業を実施した。</p> <p>また、コロナ禍後の日常を見据えた新規事業の立ち上げを行うことで、利用者の拡大を図った。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を引き続き行い、利用者の安心・安全な利用を確保すること。</p> <p>今後の社会の動向を見据えた事業を積極的に行い、地域の中核的な施設としての役割を果たすこと。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在

